

ゴミの出し方・分別の仕方

最近、プラ製容器として出しているもので、汚れを落としきれず出されているものが各地区多く見受けられます。すすぎをよくして、乾かし、資源ごみの日に出すようにしましょう。万一、汚れが落ちないようなプラ製容器は、可燃ごみとして出してください。

また、缶類・乾電池は、コンテナに、小型金属類は指定ゴミ袋（赤色）に入れてください。買い物袋等に入っており、回収されずに残っているものがよく見受けられます。

ゴミ袋には氏名を記入

指定ゴミ袋には、自分の氏名を記入するようになっています（ゴミの出し方・分け方ガイドブック参照）。あわせて、プラ・紙製容器、ペットなどの20ℓ以上の市販のゴミ袋にも氏名を記入してください。

ご協力よろしくお願いします。



注意事項

◆ プラ製容器は、よく洗って、乾かした上で、袋に入れる。ただし、汚れが取れないものは、可燃ゴミとして出す。

◆ 各種ゴミ袋の中に、さらに買い物袋等縛ったものを入れない。

◆ 硬い発泡スチロールは、それだけを入れて出す。他のゴミとは一緒にしない。柔らかい発泡スチロールは、可燃ゴミとして出す。

◆ 可燃ゴミ、小型金属類、陶器類を出すときは、必ず指定ゴミ袋に入れる。透明、半透明な袋に「可燃」、「燃えるゴミ」とマジック等で書いても回収してくれない。

◆ 資源カン、乾電池、3色ビン、生ビン、蛍光灯類、ガラス類は必ずコンテナに入れる。買い物袋等に入れたままで出さない。

◆ ペットボトルは、ラベルと、キャップをはずしてプラ製容器として出す。

※ 硬い発泡スチロールは、家電製品等の梱包に使われています。

各種ゴミ袋に記入する箇所は？

